

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日： 5年 1月 26日

事業所名：ドレミ児童リハビリセンター サービス種類：(例：児童発達支援・放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・長期休暇時は狭いと感じる	・はい 17件(73%) ・どちらともいえない 5件(22%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 1件(5%)	・増築を検討中
	2 職員の適切な配置	・配置されている	・はい 17件(73%) ・どちらともいえない 4件(17%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 2件(10%)	・現状維持
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・出来ている	・はい 19件(84%) ・どちらともいえない 2件(8%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 2件(8%)	・現状維持
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・サービス提供後の清掃・消毒の実施 ・支援時の定期的な換気、フェイスシールドの着用等感染症対策を徹底している	・はい 19件(84%) ・どちらともいえない 2件(8%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 2件(8%)	・感染症対策の継続
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・サービス提供後はその日の様子、保護者からの要望を連絡ノートで共有している。		・現状維持
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・実施していない		・第三者による外部評価の検討
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・月1回の会議の実施 新型コロナウイルス感染症が拡大している時は書面にて会議内容の共有を図ってる		・現状維持
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・アセスメントを実施した上で計画を作成している。	・はい 22件(95%) ・どちらともいえない 1件(5%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 0件(0%)	・現状維持
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・出来ている		・現状維持
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・出来ている		・現状維持

適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・出来ている	・はい 21件(90%) ・どちらともいえない 1件(5%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 1件(5%)	・現状維持
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	・重心以外は集団プログラムの実施を行っている ・重心は個別のプログラムを実施している	・はい 20件(85%) ・どちらともいえない 1件(5%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 2件(10%)	・現状維持
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・長期休暇時は普段行えない散歩等提供を行っている		・現状維持
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・季節に沿ったプログラムの提供(製作等)を行っている		・現状維持
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・日々職員の配置表がある		・現状維持
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・職員回覧ノートで共有している。 特に大切なことは随時カンファレンスを行い話し合っている		・現状維持
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・毎日カルテの記載を行っている		・現状維持
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・実施している		・現状維持

関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・可能な限り参加し、議事録を作成し共有している		・現状維持
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・実施している		・現状維持
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・実施している		・現状維持
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・幼稚園からの移行会議はないか契約時、相談員や保護者を通し情報共有いただいている		・現状維持
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	・実施できている		・現状維持
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・実施できていない		・積極的に参加していく
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・出来ていない	・はい 2件(10%) ・どちらともいえない 2件(10%) ・わからない 12件(50%) ・いいえ 7件(30%) ・そのような活動はなくても大丈夫です。 ・そういう機会があったら嬉しいと思います	・検討していく
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・出来ていない		・検討していく

保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・見学、契約時に必ず説明している	・はい 21件(90%) ・どちらともいえない 1件(5%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 1件(5%) ・祖母なのでわからない	・現状維持
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・実施している	・はい 19件(80%) ・どちらともいえない 3件(15%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 1件(5%) ・祖母なのでわからない	・現状維持
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・相談等があった場合の対応はしているが積極的な実施はしていない	・はい 9件(40%) ・どちらともいえない 3件(13%) ・いいえ 2件(7%) ・わからない 9件(40%) ・祖母なのでわからない	・検討していく
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・状況変化がある時は電話にてその他アセスメント時(年2回)に機会をつくっている	・はい 19件(84%) ・どちらともいえない 2件(8%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 2件(8%) ・祖母なのでわからない	・現状維持
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・相談等があった場合の対応はしているが積極的な実施はしていない	・はい 18件(75%) ・どちらともいえない 3件(15%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 2件(10%) ・祖母なのでわからない	・現状維持
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・実施できていない	・はい 3件(15%) ・どちらともいえない 2件(10%) ・いいえ 8件(35%) ・わからない 9件(40%) ・なくても大丈夫です。 ・祖母なのでわからない。	・検討していく
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・苦情対応記録の作成を行いスタッフで話し合い改善等を共有している	・はい 17件(80%) ・どちらともいえない 1件(5%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 5件(15%) ・祖母なのでわからない。	・現状維持
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・アセスメント時、送迎時にコミュニケーションをはかっている	・はい 20件(85%) ・どちらともいえない 1件(5%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 2件(10%) ・祖母なのでわからない。	・現状維持

	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・毎週、空き状況の配信やその他情報をLINEで配信している	・はい 10件(40%) ・どちらともいえない 3件(15%) ・いいえ 2件(10%) ・わからない 8件(35%) ・祖母なのでわからない	・現状維持
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	・個人情報は2階の事務所の鍵付きの棚に保管している	・はい 21件(90%) ・どちらともいえない 0件(0%) ・いいえ 0件(0%) ・わからない 2件(10%) ・祖母なのでわからない	・現状維持
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・感染症対策マニュアル(BCP)、災害時対応マニュアル(BCP)作成をしている	・はい 17件(75%) ・どちらともいえない 0件(0%) ・いいえ 1件(5%) ・わからない 5件(20%) ・祖母なのでわからない	・都度更新していく
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・水害時避難訓練を年に1回、消防訓練を年に2回行っている	・はい 14件(60%) ・どちらともいえない 0件(0%) ・わからない 8件(35%) ・いいえ 1件(5%) ・祖母なのでわからない	・さらに話し合いを重ね災害に備えていく
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・年に1回会議を実施している		・現状維持
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・身体拘束を行う場合は保護者に同意をいただいている。計画書更新時に必ず見直しを行っている。		・現状維持
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・アレルギーに関しては契約時に保護者からの聞き取りであり医師からの指示ではない		・今後必要があれば医師からの指示をいただく
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・ヒヤリハットが起こった時には書面を作成し改善案の共有を行っている		・現状維持